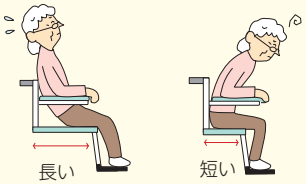
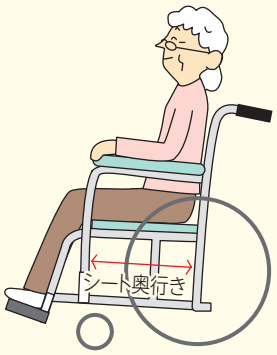
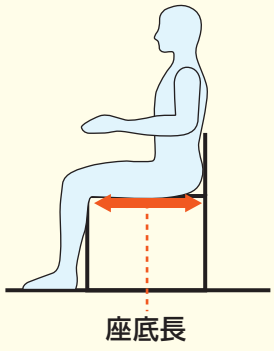
座シートの奥行き

▶座底長−50 ～70mm

座面が長すぎると足を押し出して座るため、ずっこけ座りになりがちです。



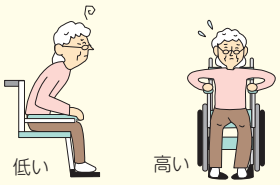


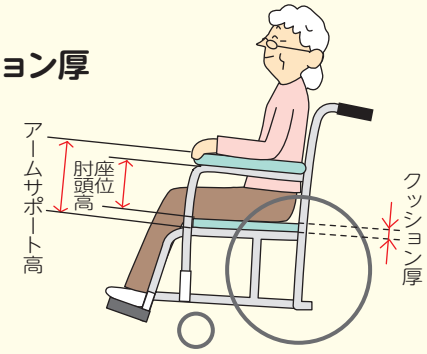


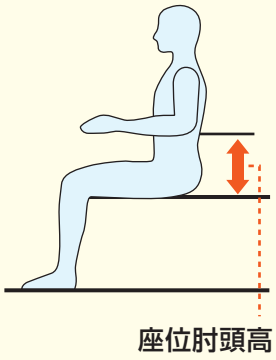
アームサポートの高さ

▶座位肘頭高+10 ～20mm+クッション厚

アームサポートが低すぎると前かがみの姿勢になりやすく、高すぎると肘への負担が大きくなります。



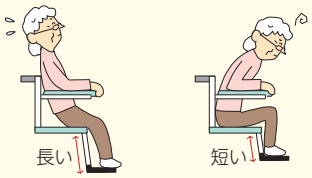


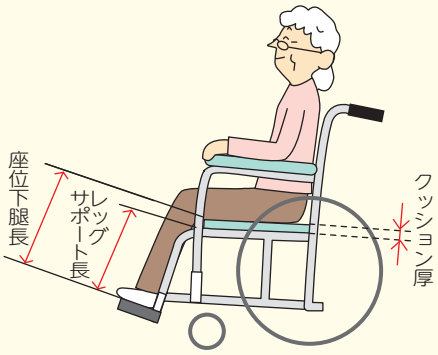


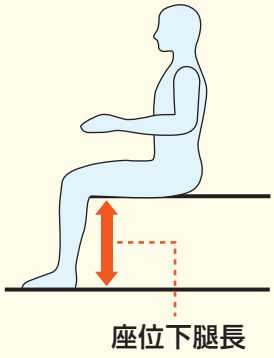
レッグサポートの長さ

▶座位下腿長−クッション厚

レッグサポートが長すぎるとずっこけ座りになったり、短いと背中を丸くして座ったりしがちです。







座シートの高さ

▶座位下腿長+20 ～ 50mm−クッション厚

足こぎをする場合は、床をしっかり蹴ることができる高さに合わせます。
介助を目的として使用する場合、座面が高いと移乗がしにくくなります。



